0906874HK3602

MITSUBISHI

住宅用

適用機種

ロスナイセントラル換気ユニット
- VL-15ZMH3タイプ
- VL-10PZM3タイプ
- VL-15PZM3タイプ
- VL-10CZ3タイプ
- VL-15CZ3タイプ
- VL-20ZMH3タイプ
- VL-20PZM3タイプ

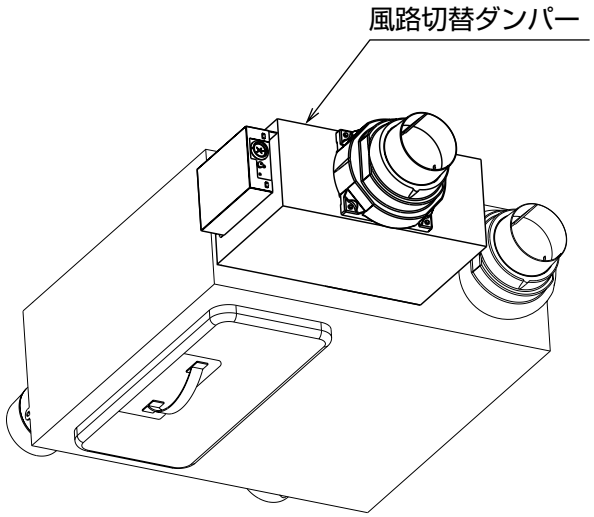
ロスナイセントラル換気ユニット　システム部材
風路切替ダンパー

形　名

P-133DUE

据付・取扱説明書

工事店さま・お客さま用



本製品はロスナイセントラル換気ユニットに取付けられ、
天井裏などに設置されています。

もくじ

ページ
1.安全のために必ず守ること……2
2.外形寸法図……3
3.取付方法……4～5
4.電気工事……6
5.据付工事後および試運転の確認……7
6.使用方法……8
7.故障かな？と思ったら……8
8.アフターサービス……8

この風路切替ダンパーはロスナイセントラル換気ユニットと還気（RA）側のダクト配管の間に取付け、熱交換・バイパス換気の風路の切替を行うものです。
それ以外の用途（業務用、給気経路）には使用しないでください。故障の原因となります。

■この製品の性能、機能を十分発揮させ、また安全を確保するために、正しい設置が必要です。
設置の前に、この据付・取扱説明書をよくお読みください。

■設置は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。
間違った設置は、故障や事故の原因となります。
お客さま自身での設置は故障や事故の原因になります。

■電気工事は販売店・工事店さまにおいて有資格者である電気工事士の方が実施してください。
（無資格者の電気工事は法律で禁止されています）

据付工事終了後は、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。

- 正しく安全にお使いいただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。なお、ご使用の前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同梱の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」とともに保管してください。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
  This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
  No servicing is available outside of Japan.

1. 安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止

●**交流 100V 以外では使用しない**
直流や交流 200V を使用すると火災・感電の原因。

分解禁止

●**どんな場合でも改造しない**
火災・感電・けがの原因。

浴室使用禁止

●**浴室など湿気の多い所には、本体およびコントロールスイッチを取付けない**
感電・漏電の原因。

指示に従う

●**端子台接続には指定の電源線を使用して、抜けないよう確実に接続する**
接続に不備があると火災の原因。

●**電気工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う**
接続不良や誤った電気工事は感電や火災の原因。

●**メタルラス張り、ワイヤラス張りまたは金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように取付ける**
漏電した場合、発火する原因。

●**点検の際は必ず、換気ユニット本体の分電盤のブレーカーを切る**
通電状態では感電やけがをする原因。

アース線接続

●**アースを確実に取付ける**
故障や漏電のときに感電する原因。

⚠注意　誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

指示に従う

●**端子台カバーは電気工事後、必ず閉める**
ほこり、湿気などの侵入による、漏電・火災の原因。

●**設置後、長期間ご使用にならない場合は、必ずブレーカーを切る**
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。

●**設置点検の際は必ず手袋を着用する**
着用しないとけがの原因。

●**部品の取付けはねじれ、変形が無いように確実に行う**
落下によるけがの原因。

●**製品の据付時に、落としたり投げたりして衝撃を与えない**
製品内構造物の破損による風漏れの原因。

指示に従う

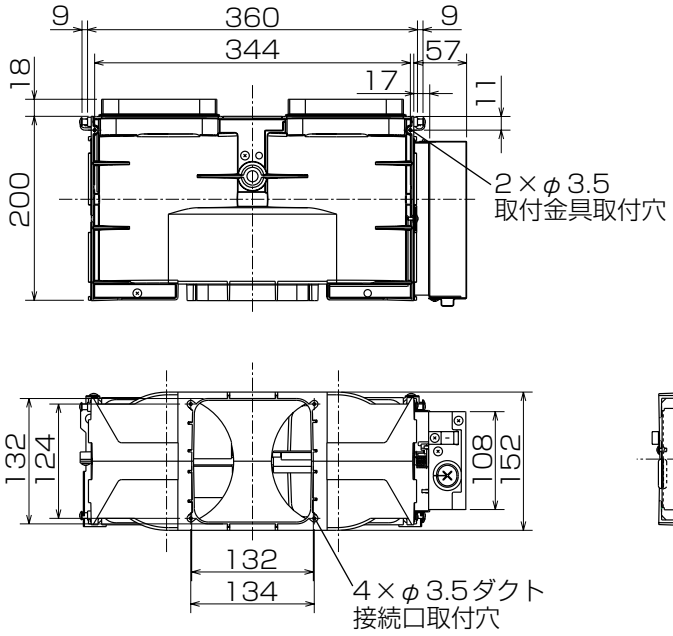
●**点検口は□ 450 ㎜のものを使用し、所定の位置に取付ける**
点検口のズレなどによりメンテナンスが出来ず、やむをえず点検口を広げるなどの追加工事が発生する場合があります。追加工事にかかる費用は工事店さまのご負担となりますので、あらかじめご了承ください。

●**浴室排気の熱交換－バイパス切替に使用する場合は、浴室用途のロスナイセントラル換気ユニット（CZ₃タイプ）を選定する**
また、RA2 に浴室以外の洗面所、トイレなどの排気を組み合わせてください

●**点検後、部品の取付けは確実に行う**
落下によるけがの原因。

●**足元が不安定な状態で点検および部品の着脱を行わない**
転倒などによりけがの原因。

2. 外形寸法図

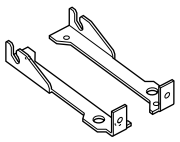
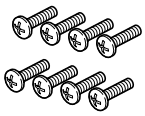


■適用機種とダクト配管接続適用表

形　名	浴　室	トイレ	洗面所	居　室
ZMH3タイプ	×	×	○	○
PZM3タイプ	×	○	○	○
CZ3タイプ	○	○	○	○

単位：㎜

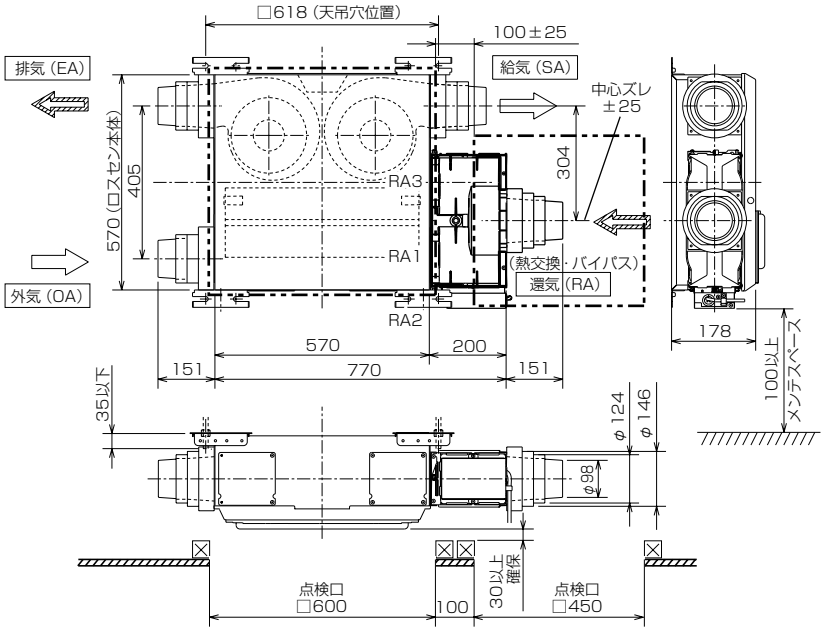
■付属部品

取付金具 ……2個 （左右各1個） 	取付金具固定ねじ…4本 風路切替ダンパー 固定ねじ…4本  （4-10）

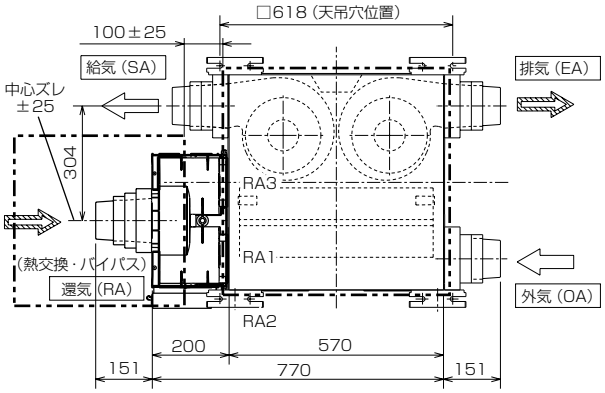
■点検口配置図

- メンテナンスのため必ず点検口を設置してください。
- 下図のようにロスナイセントラル換気ユニット本体の点検口より 100 ± 25 ㎜離し、風路切替ダンパー RA ダクト軸の中心が点検口の中心となるように設置してください。（中心のズレは 0 ～± 25 ㎜まで許容）
- ロスナイセントラル換気ユニットがL，Rタイプの場合で、下記のように取付方法が異なります。

■Lタイプの場合



■Rタイプの場合



単位：㎜

⚠注意

●点検口は□ 450 ㎜のものを使用し、所定の位置に取付ける

点検口のズレなどによりメンテナンスが出来ず、やむをえず点検口を広げるなどの追加工事が発生する場合があります。追加工事にかかる費用は工事店さまのご負担となりますので、あらかじめご了承ください。

3. 取付方法

取付前のご注意

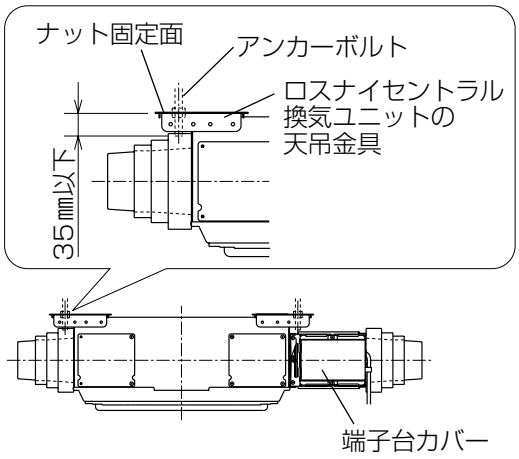
■ロスナイセントラル換気ユニットの天吊金具（4か所）の取付けはナット固定面が上側へ向くように製品本体に固定してください。

■天吊金具からのアンカーボルトの出寸法は 35 ㎜以下にしてください。

※メンテ時に風路切替ダンパーの端子台カバーが取りはずせなくなることがあります。

■取付方法はロスナイセントラル換気ユニットが天吊の状態で記載しています。

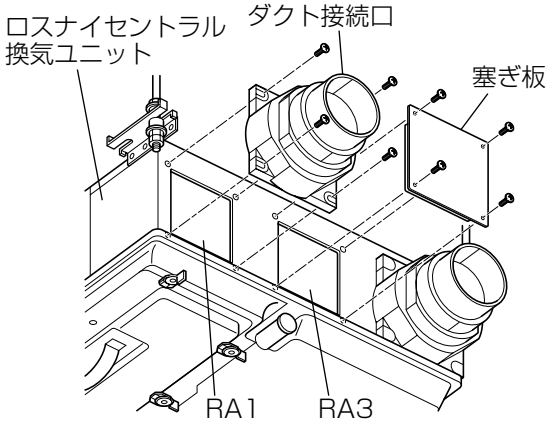
■天地反転置き（床置き）設置の場合は、天吊の取付けと上下反対の向きで、同様の作業を行ってください。



本体の取付け

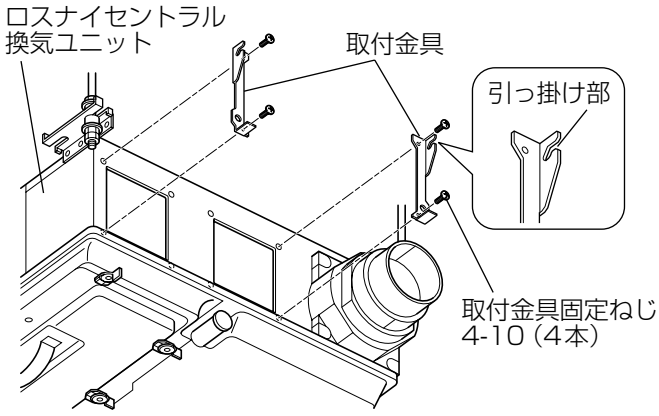
1. ロスナイセントラル換気ユニットの還気側（RA1・RA3）のダクト接続口および塞ぎ板を取りはずします。

※ロスナイセントラル換気ユニットが CZ3 タイプでは塞ぎ板はダクト接続口となります。



2. 付属の取付金具（2 個）を引っ掛け部が上になるように付属の取付金具固定ねじ 4 - 10（4 本）で、右図を参照し、ロスナイセントラル換気ユニットに取付ける。

（ねじの締付トルクは 1.2 ～ 1.8N · m）

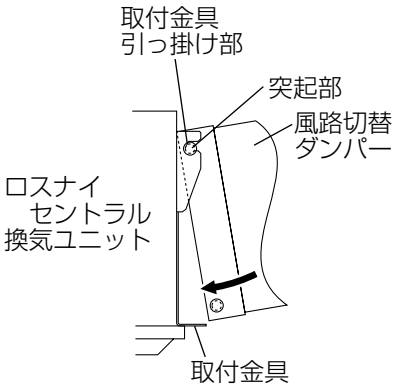


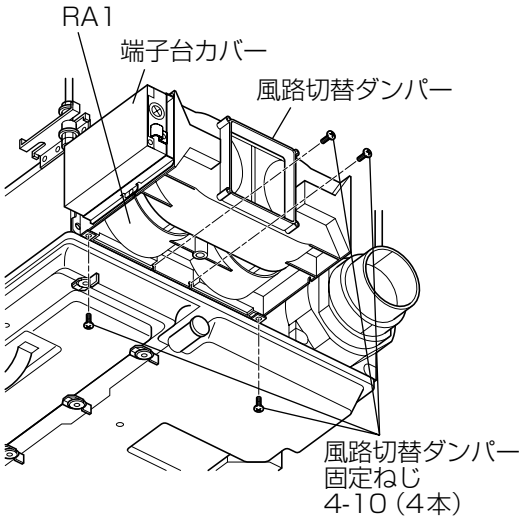
3. 端子台カバーが右図（RA1 側）になるよう取付金具の引っ掛け部 2 か所に風路切替ダンパーの突起部を引っ掛け、付属の風路切替ダンパー固定ねじ 4 - 10（4 本）で取付ける。

（ねじの締付トルクは 0.6 ～ 1.0N · m）

お願い

- 風路切替ダンパー固定ねじが締め付けられない場合は、風路切替ダンパーが正規に取付いていない場合がありますので、取付金具引っ掛け部やロスナイセントラル換気ユニットに浮きがないことを確認してください。

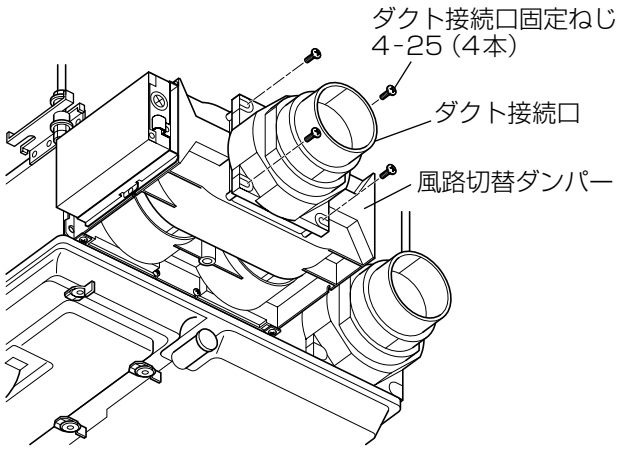




4．風路切替ダンパーに取りはずしたダクト接続口をダクト接続口固定ねじ４-25（４本）で取付ける。
（ねじの締付トルクは 0.6 ～ 1.0N·m）

お願い

●ロスナイセントラル換気ユニットに風路切替ダンパーとダクト接続口が確実に取付いていることを確認してください。



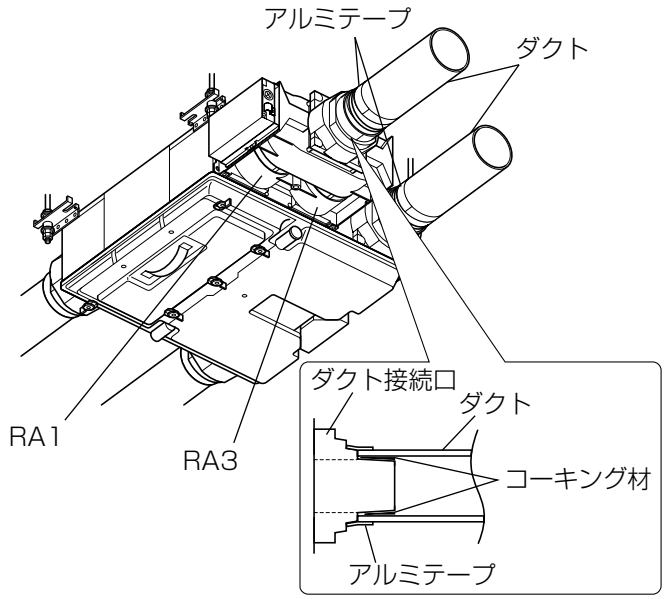
ダクト配管

⚠注意	●浴室排気を接続の場合は、CZ3タイプを使用してください。 また、RA2 に浴室以外の洗面所、トイレなどの排気を組み合わせてください。 （浴室の湿気が過度にロスナイセントラル換気ユニットへ入り、水漏れの原因）

1．ロスナイセントラル換気ユニットの据付説明書の「ダクト配管」に従ってください。

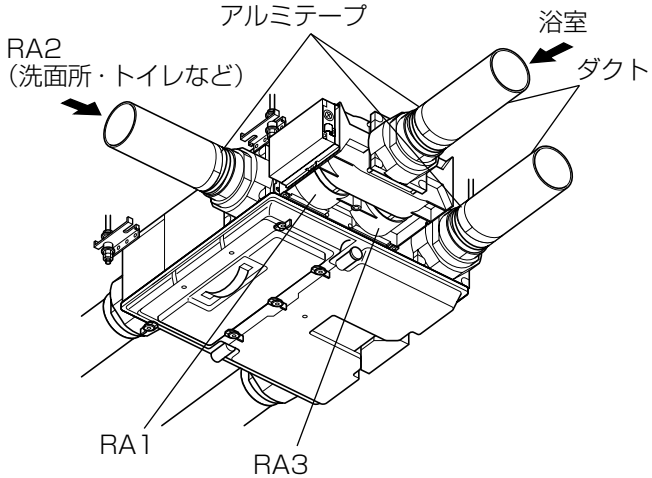
お願い

●ダクト接続をする前にダクトの中に切り粉、異物（紙、ビニールなど）が入っていないことを確認してください。



■浴室排気接続の場合

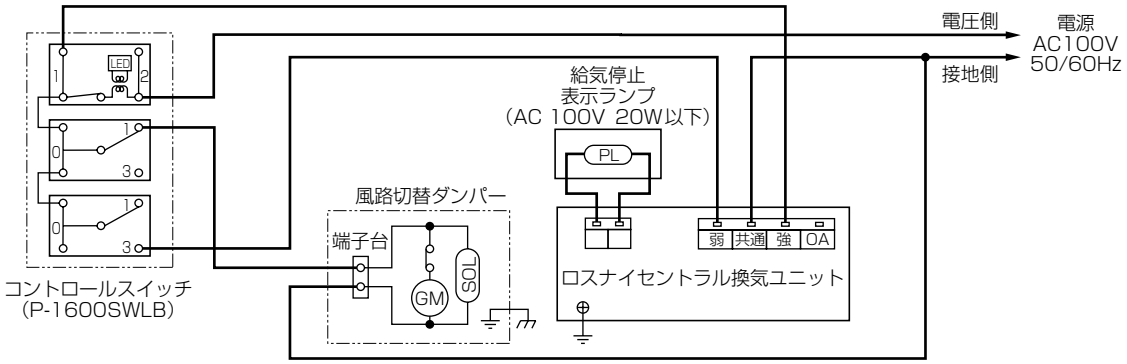
RA2 に浴室以外の洗面所、トイレなどの排気を組み合わせてください。



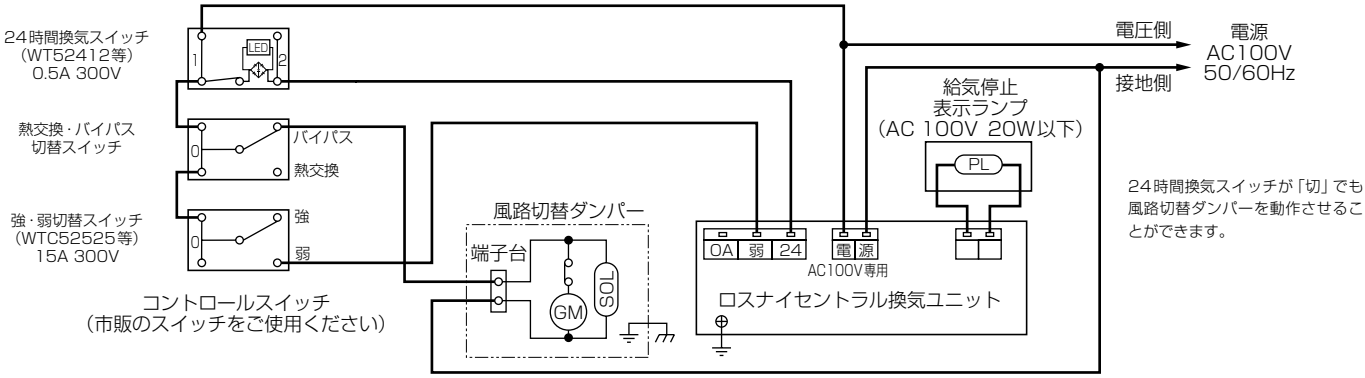
4. 電気工事

■結線図例

＜VL-15ZMH3-L,R、VL-10PZM3-L,R、VL-15PZM3-L,R、VL-10CZ3-L,R、VL-15CZ3-L,Rの場合＞



＜VL-20ZMH3-L,R、VL-20PZM3-L,Rの場合＞



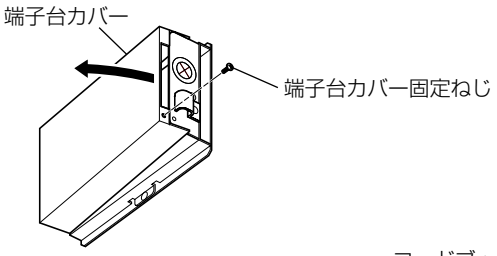
⚠警告

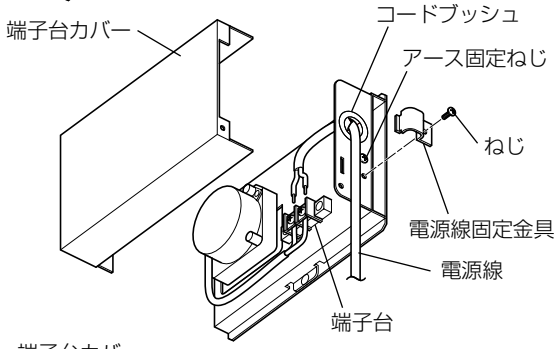
- **交流 100V 以外では使用しない**
  直流や交流 200V を使用すると火災・感電の原因。
- **電気工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って、安全・確実に行う**
  接続不良や誤った電気工事は感電や火災の原因。
- **端子台接続には、指定の電線を使用して、抜けないよう確実に接続する**
  接続に不備があると火災の原因。

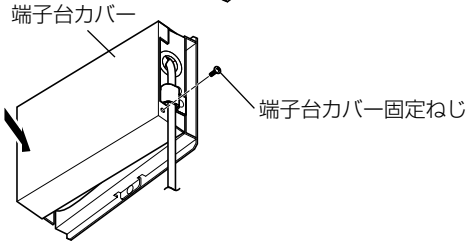
結線をする

電源線は VVF ケーブルφ 1.6 ㎜単線を使用してください。（φ 2.0 ㎜は使用できません）

1. 端子台カバー固定ねじ（1 本）をはずし、端子台カバーを取りはずす。
2. 電源線をコードブッシュを通して端子台に接続する。
3. 接続後軽く引っ張り、はずれないことを確認し、端子台カバーを元通り取付ける。
4. 電源線固定金具（ねじ 1 本）で電源線を固定する。
5. アース固定ねじを使用してアース工事（D種接地工事）を行う。







お願い

- 電源線の皮むき寸法は 10 ㎜としてください。
  皮むき寸法が長すぎますと芯線同士が接触して短絡するおそれがあります。
- 電源線・アース線は接続部に力が加わらないようにたるみをもたせてください。

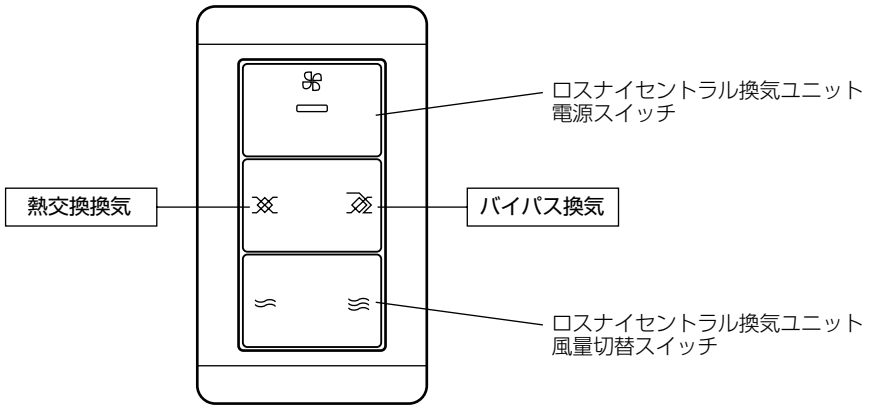
5. 据付工事後および試運転の確認

		チェック項目	不具合時の対策	チェック
据付工事	本体取付	本体およびダクト配管は断熱層・気密層の内側ですか？	断熱層・気密層の内側にする。	
		指定のメンテナンススペースがありますか？	メンテナンススペースを設ける。	
		風路切替ダンパー内に異物が入っていませんか？	異物があれば取り除く。	
		ロスナイセントラル換気ユニットの還気側（RA1・RA3）に取付けましたか？	還気側（RA1・RA3）に取付ける。	
		風路切替ダンパーの向きは正しいですか？	正しく取付ける。	
	ダクト接続	ダクト内に切り粉や異物（紙・ビニールなど）が入っていませんか？	異物があれば取除く。	
		風路切替ダンパーにダクト接続されていますか？	ダクトを確実に接続する。	
	結線	正しく結線されていますか？	正しく結線する。	
		端子台のねじにゆるみはありませんか？	確実に固定する。	
試運転		■正常に動作しますか？ ●電源電圧は交流100Vですか？ ●電気工事が結線図通りですか？	●100Vを接続する。 ●結線図通り接続する。	
		風路が切り替わりますか？	結線が間違っていたら、正しく結線し直す。	
			風路切替ダンパーの向きが間違っていたら、正しく取付け直す。	
		異常な振動や騒音がないか確認する。 （風路切替時にダンパーの動作音が発生しますが異常ではありません）	取付ねじがゆるんでいたら固定し直す。	
			ダクトがはずれかかっていたら接続し直す。	

6. 使用方法

ロスナイセントラル換気ユニットが運転している状態で、熱交換換気・バイパス換気を切り替えます。

コントロールスイッチ操作（P-1600SWLBの場合）



※風路切替時にダンパーの動作音が発生しますが異常ではありません。

お客さまへの説明

- ブレーカーとコントロールスイッチの位置をお客さまへ説明してください。
- チェック表の結果をお客さまへお知らせください。
- この「据付・取扱説明書」は、お客さまへお渡しください。

7. 故障かな？と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検しても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ずブレーカーを切ってからお買い上げの販売店または工事店にお申しつけください。

こんなとき	点　検	処　置
コントロールスイッチで熱交換換気・バイパス換気の切替をしてもダンパーが切り替わらない	コントロールスイッチの電源スイッチが「入」になっていない。	コントロールスイッチの電源スイッチを「入」にします。
	風路切替ダンパーに通電されていない。	ブレーカーを点検します。 停電ではありませんか？

※取付けられているロスナイセントラル換気ユニットの取扱説明書もよくお読みになってください。

8. アフターサービス

三菱風路切替ダンパーのアフターサービスは、お買上げの販売店にご相談ください。

■補修用性能部品の保有期間

当社はこの三菱風路切替ダンパーの補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508−8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号　電話 0573−66−2111

この説明書は、再生紙を使用しています。